

2024年度 第1回町田市男女平等参画協議会 議事要旨

日時： 2024年8月6日（火） 14時00分～16時00分

場所： 町田市民フォーラム3階 活動室

出欠： 五十音順・敬称略

出席：石川 英子、石阪 督規、岡本 直子、近藤 わかな、下田 幸子、鈴木 悟、
茶谷 武志、山口 隆三、横島 佳子、吉浦 和幸

議事：

1 男女平等参画協議会 石阪会長 あいさつ

2 男女平等推進センター所長 あいさつ

3 委員紹介、事務局紹介

4 (1) 第5次町田市男女平等推進計画について

～事務局から資料2「各取り組みの進捗状況確認（2023年度）を説明～

～I-1 お互いを尊重し合う意識の醸成～

【委員】各課の担当と共有しながら進めていくことが重要である。

【会長】町田市の広報媒体はどのようなものがあるか。

【事務局】メール配信サービス、SNS（X、Instagram、Facebook、LINE、YouTube）、広報まちだ、ホームページ、ラジオ、プレスリリース（メディアへの情報発信）などがある。

【会長】ターゲットにあわせて情報発信しているのか。

【事務局】ターゲットにあわせた媒体を活用し情報発信している。

【委員】学校との連携は重要である。学校教育部と連携できているか。また、その中で出てきた課題はどのようなものか。

【事務局】GIGA スクール構想を進めるタイミングで計画策定があり、学校教育部と調整してきた。人権項目の「性の多様性」だけに特化するの難しいとの声もある。まずは教職員向けに2023年度から性の多様性研修を実施している。

【委員】反応はどうだったか。

【事務局】一定の理解促進につながったと認識している。

【委員】地道な活動が大切と考える。良い事例があった際、速やかに横に広げてより波及させると良い。

【会長】ジェンダー平等に配慮した制服、水着等の導入学校数を把握することも必要と考える。

～I-2 配偶者等からのあらゆる暴力の根絶～

【委員】性暴力の加害者への支援も必要である。

【委員】DV相談について、身体的暴力よりも精神的暴力の相談が増加しているように感じる。また、1つの窓口で完結して欲しいとの声が多数ある。

【会 長】町田市のDV相談窓口の現状はどうか。

【事務局】各課で窓口を持っているのが現状である。近年は相談内容が複合的であるため、関係部署が協力しながら進める。

【会 長】オンラインでの相談はあるのか。

【事務局】男女平等推進センターでは電話相談か面接相談である。国・東京都ではオンライン相談を実施しているため、市ではその周知を進めている。

【会 長】ハラスメントの現状はどうか。

【委 員】ハラスメントの境界線が難しい。どこまで指導するか、経営者教育が課題である。

～Ⅱ-1 雇用や職業等の場における男女平等参画の推進～

【会 長】社会保険労務士による専門相談はどうだったか。

【委 員】例年に比べると相談件数は増加したが、雇用やトラブルなどマイナスの相談が多かったように感じる。

【会 長】女性への就労支援の取り組みのため、参加人数について男女別のデータが必要と考える。

【会 長】ワーク・ライフ・バランスについては議題4(2)で検討することとする。

～Ⅱ-2 仕事と家庭生活の調和に向けた育児・介護の支援～

【委 員】保育園では父親の送り迎えも見受けられる。保育参加でも父親が参加する家庭も多い。

【会 長】男性向け講座は実施しているが、参加の課題がある。

【委 員】具体的に参加できる方法を検討する必要がある。

【会 長】地域別に分析することも必要と考える。

【委 員】求める情報がインターネットで検索できるため、講座に参加しようと思わないのかもしれない。

【会 長】行政としてSNSでの情報発信に重点をおくか、足を運んでもらうべきか検討が必要である。

【委 員】保育園入園などのオンライン申請は、利用者からすると便利であるが、受け入れ側としては対応が難しいという課題がある。

～Ⅱ-3 あらゆる分野における男女平等参画の推進～

意見・質疑なし

(2) 町田市仕事と家庭の両立推進企業賞について

—事務局から資料3「町田市仕事と家庭の両立推進企業賞の見直しについて」を説明—

【会 長】具体的にはどのような検討がなされたのか。

【委 員】チェックシートの見直しを提案した。また、何度も応募できるような仕組みになると良い。宣伝方法もあわせて検討していきたい。

【委 員】社員が喜ぶ、採用につながる等のメリット・インセンティブが必要である。

【委 員】人手不足の解消につながる制度内容や企業が参加しやすい制度になると企業にとって魅力的に感じるのではないか。

【委 員】社員の一人ひとりにメリットがある制度になると良い。受賞した企業が参加できる懇談

会などもあると良い。

【事務局】 まちだ男女平等フェスティバルで表彰するのも1つである。

【事務局】 表彰の際にはプレスリリースを行い、メディア同席で実施することも効果的であると考ええる。

5 その他

・事務局報告（性の多様性の取り組みについて）

－会長から資料4「性の多様性の取組について（報告）」を説明

【委員】 教職員研修の内容が良かった。教職員向けだけでなく、公開講座も実施すると良い。有名人がいるとより集客できる。

6 事務連絡

次回の参画協議会、今後の計画進捗評価のスケジュールについて確認。

以上